

ぱびるす

2015年 10 月号

編集／発行 苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TRC苫小牧グループ
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目1番15号 ☎35-0511 Fax 35-0519 ✉info@tomakomai-lib.jp

中央図書館月間カレンダー10月 【開館時間】 9:30~20:00

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4 <small>♪13:30~ 梨木香歩さん講演会 ★15:00~15:30 よみきかせ会</small>
5 <small>休館日</small>	6	7	8	9	10 <small>☆11:00~11:30 よみきかせ会 ◇14:00~14:30 紙芝居</small>	11
12	13	14	15	16 <small>♪10:30~11:30 赤ちゃんと楽しむ 絵本ひろば</small>	17 <small>◆14:00~14:30 ストーリーテリング おはなしの時間</small>	18 <small>★15:00~15:30 よみきかせ会</small>
19 <small>休館日</small>	20	21	22	23	24 <small>☆11:00~11:30 ☆14:00~14:30 よみきかせ会</small>	25
26 <small>休館日</small>	27	28	29 <small>♪10:00 / 13:00 おはなし玉手箱</small>	30 <small>館内整理休館日</small>	31	

※上映作品の詳細は4ページ目をご覧ください

- ★ 苫小牧子どもの本の会
- ☆ にじのはし
- ◆ おはなしオルゴール
- ◇ 紙芝居おじさん(会場：サンガーデン)

【ミニシアターのご案内】 会場：2階講堂 時間：13:30~ 入場無料・申込み不要

10月度の「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」は9月29日(火)~10月6日(火)まで募集しています。

おはなし玉手箱

大人のための朗読・読みきかせ・
ストーリーテリング

10月29日(木)苫小牧市立中央図書館2階講堂にて、大人に向けた読みきかせや朗読、ストーリーテリングを行う初めてのイベントです。

日時：10月29日(木) 【午前】10時00分
【午後】13時00分

場所：苫小牧市立中央図書館 2階講堂

※定員無し。申し込みは不要です。直接会場までお越しください!



新刊おすすめ本

『ビジュアル

ジェームス・ホフマン/著 丸山 健太郎/日本語版監修
 宇井 昭彦/[ほか]訳 日経ナショナル・グラフィック社 619.8 ㍷

スペシャルティコーヒー大事典』



【コーヒーが今ほどおいしい時代はない！】

コーヒーはお好きですか？苦いとか酸っぱいという理由で、あまりお好みじゃない人も多いでしょうが、好きな人はたまたまなく大好きで、中には朝はコーヒーではじまり、夜もコーヒーで終わるという方もいるでしょうね。ブラックやカフェラテ、エスプレッソやカプチーノなどなど、いろいろな飲み方があるコーヒーですが、その歴史をみなさんをご存知でしょうか？コーヒーの赤い果実は古代から食べられていたようですが、今の形式である「焙煎した豆から抽出されたコーヒー」が現れたのは13世紀ごろだそうです。その後、世界各国にてコーヒーを提供する喫茶店が文化人や芸術家たちが集まる社交場として文化的にも大きな役割を果たしてきました。そして、現代社会で、石油に次ぐ貿易の規模が大きい一次産品であるため、経済的にもとても重要視されています。この本ではそんなコーヒーのいろいろな秘密が載っています！コロンビアやグアテマラといった産地の紹介や豆の違い、果実がコーヒー豆になるまでの過程。そして、超必見のコーヒーのおいしい淹れ方も紹介しています。コーヒー好きの方も、そうじゃない方もぜひ手にとってみてくださいね！読めばコーヒー通間違いなしです☆彡

スタッフおすすめ図鑑

『世界で一番美しい

ジョアン・エスクアッド、アリエル・エスクアッド/著
 赤尾 秀子/訳 創元社 757.3 ㍷

色彩図鑑』



【もはや図鑑は子どもだけが読むものではありません！】

図鑑や事典……。だれもが子どもの時に胸をときめかせながら読んでいたと思いますが、大人になってからはなかなか読む機会がないですよ。しかし最近、大人たちの間で図鑑ブームの波が来ています！ここで紹介している『世界で一番美しい色彩図鑑』では、虹のはじまりの色である赤から終わりの紫まで色鮮やかな挿絵や写真付きで紹介しています。色の歴史についても触れていますので、世界史の中で赤がどんな意味合いを持っていたのか。オレンジ色はどのような歴史を歩んできたのか。などなど、普段考えたことのないようなことがたくさん紹介されています。事典や図鑑の類はたくさん所蔵しておりますので、ぜひともこの色彩図鑑以外にもお気に入りの一冊を見つけてみてくださいね！

児童おすすめ本

『こそあどの森の物語

岡田淳/著 理論社 913 ㍷

ふしぎな木の実の料理法』



「この森でもなければ その森でもない あの森でもなければ どの森でもない こそあどの森 こそあどの森——」今回紹介させていただく児童書は「こそあどの森の物語」というシリーズです。第1巻「ふしぎな木の実の料理法」が出版されたのは1994年！何年かに1冊のペースで出版され、最新刊の「木の精とふしぎなカヌー」は2013年に出版されました。主人公は人見知りな男の子スキッパー。個性豊かな住人達と毎日を過ごしています。龍の生贄の女の子が逃げてきたり、不思議なことがよく起こるこそあどの森。第1巻は、ふしぎな木の実の料理法を知恵を振り絞って見つけ出すお話。1冊で完結している内容ですが、巻を追うごとに成長するスキッパーも見どころの為、1巻から順に読んでいくことをおすすめします。

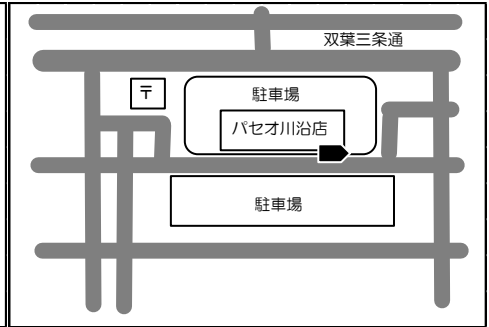
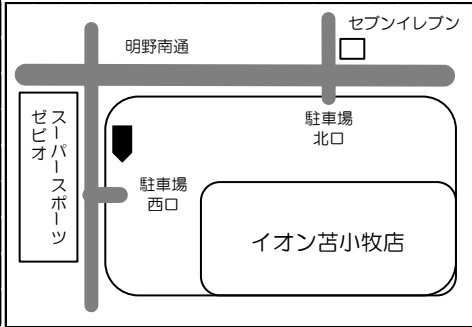
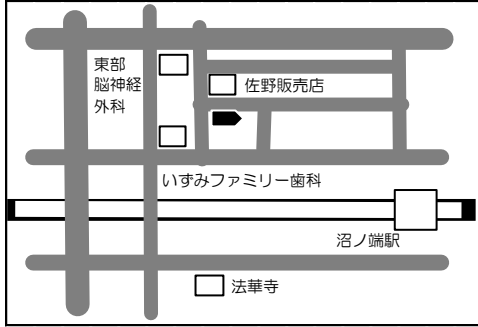
移動図書館車『とまチョップ号』の 巡回場所・時間が変更になりました

いつも『とまチョップ号』をご利用いただきありがとうございます！
今月から巡回場所が新たに3カ所追加されました☆

苫小牧民報佐野販売店(北栄町)
第1・3火曜日13:30~14:00

イオンモール苫小牧
第2・4火曜日10:30~11:30

コープさっぽろパセオ川治店
第1・3水曜日14:30~15:10



以上の3か所です。みなさまのお越しをお待ちしております♪

巡回日程も一部変更がございます。中央図書館・とまチョップ号・各コミュニティセンターにて配布しております半年分の巡回日程表を確認していただきますようお願いいたします。



ホームページでも
確認できます！

中央図書館ホームページ
<http://www.tomakomai-lib.jp>

画面右下の
「とまチョップ号巡回スケジュール」
をクリック！

ここ！



今後とも、移動図書館車
『とまチョップ号』を
よろしくお願ひします☆≡

猫田の
つづやき



にゃあ☆ぱびるすYA担当の猫田だにゃん。10月中旬ごろにワイエーツウシンこと「リトマス」の第二号が刊行される予定なのになゃん。中高生はもちろん、YAが好きの人。むかしYAだった人みんなにオススメ本や耳寄り情報をお届けしてるのになゃ。そういえば、YAの新刊っていつ入ってくるか知ってるにゃ？実は土曜日が新刊が入ってくる日なのになゃ。土曜の夕方ごろに来たら誰も読んでないピカピカの新刊を借りることが出来るのになゃん。でも猫田はピカピカしたものはまぶしくてちょっと苦手なのになゃん。

展示 みなさんにおすすめしたい本や資料を展示しています

ガラス展示「しかけ絵本」



10月6日(月)より、中央図書館1階ガラス展示では【しかけ絵本】の展示を行います。しかけ絵本とは、開くと絵が飛び出てきたり、引っ張ると絵が動いたりする面白い仕掛けが施された絵本のことを言います。カウンター前では実際に触れることのできるしかけ絵本を、展示してありますのでぜひとも手に取って仕掛けを楽しんでみてくださいね☆
※10月4日(日)まで、梨木香歩さん講演会特別展示を行っております。

新刊棚横展示「世界の建築 日本の建築」



中央図書館1階新刊棚横展示では【世界の建築 日本の建築】と題しまして、国内外の素敵な建築の写真集を展示しております。世界中のビルやタワー・図書館・美術館・城・歴史的建造物から、壁・階段・廃墟といったマニアックなところまで盛りだくさんです！一風変わったおかしな家などの写真集もあります。建築の基本的な本や建築をテーマにしたエッセイ・雑誌も置いてますので、新刊を探すついでにご覧になってみてください。

児童展示「魔法/運動&エクササイズ！」



図書館に実習に来た学生さんが展示を組んでくれました！テーマは「魔法」！数々の不思議な魔法本は、児童丸テーブルで展示中です。さあ、あなたも秋の夜に魔法にかかってみませんか♪図書館入り口入ってすぐの棚では、寒い時期にピッタリの本を集めちゃいました。そう、ズバリ運動&エクササイズ！体を動かして、心の底からぽかぽかになっちゃいましょう。来たる冬を前に体を引き締めるのもいいですね！たくさんご用意していますので、どうぞお気軽に1冊を見つけて下さいね！！

巻末コラム - Jonathan Livingston Seagull -



『かもめのジョナサン』を読んだことがありますか？1974年に飛行機乗りであるリチャード・バック氏によって書かれた、ジョナサン・リビングストンというカモメが『飛ぶ』という行為に意味を見出し、さらなる飛行技術を身につけるため訓練に励むが、それゆえにかもめの掟を破った『普通ではない“異端者”』として群を追放されてしまう……。という話になっております。先月号のコラムの『星の王子さま』との対比が、記者である五木寛之氏によって解説されていて、それで興味を持って読んでみたんですが、『星の王子さま』は【気づくことの大切さ】を、『かもめのジョナサン』は【気づかないことの恐ろしさ】を感じ取りました。前者は子ども、もしくはむかし子どもだった大人向けなのに対して、後者はどちらかというと大人に対して説くといった印象も持ちました。そして今現代における生き方にも通じるものを感じました。ただ単に『飛びたかった』ジョナサンを「あいつはおかしい」「普通じゃない」と言って、しまいには排除したかもめたち。『普通』でいるという掟に縛られずに自由を得たジョナサン。自由=自分らしさと捉えると、自分らしく生きるには『普通』という壁を乗り越えないといけなのかもしれませんね。全3章からなる『かもめのジョナサン』ですが、作者が飛行機の操縦中に墜落事故を起こし大ケガを負ったことがきっかけで新たに第4章を執筆し、2014年に“完成版”として新たに新潮社により発行されています。記者はもちろん五木寛之氏です。むかし読んだ人もそうじゃない人もぜひ一度手に取ってみてはいかがでしょうか？



図書館ミニシアター



10月4日

梨木香歩さん
講演会のためお休み

10月18日 118分

『ローマの休日』(洋画)

オードリー・ヘップバーン主演の往年の名作です。某国の王女アンは、ローマにて城を抜け出し、新聞記者ジョーと出会う。永遠の都ローマで自由と休日を活き活きと満喫するアン。次第にジョーとの距離が近づいていくが……。

10月11日 22分

『ごろわんのおはなし 3』(アニメ)

大人気「ごろわん」シリーズです。絵本の世界観そのままのふんわりとしたやさしいタッチで、絵本の読みきかせのように楽しむことが出来ます。「ごろわんとしろいくも」「かくれんぼごろわん」の2話を収録。

10月25日 92分

『E. T.』(洋画)

300万光年の彼方から地球を訪れ、仲間から離れて取り残されたエイリアン、E.T.。孤独な少年は、そのエイリアンを家へ連れて帰りたいと思った。運命的な出会いが、時間や場所を越えた友情とアドベンチャーを紡ぎ出す。